

投資家の皆様へ

2007年3月期
決算説明

証券コード 9852



1. 経営の基本方針

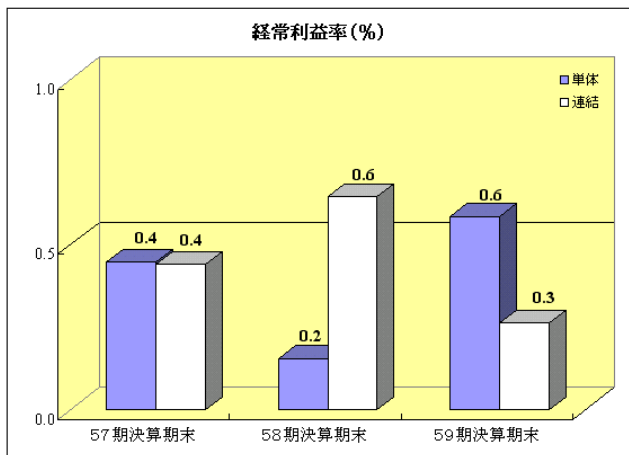
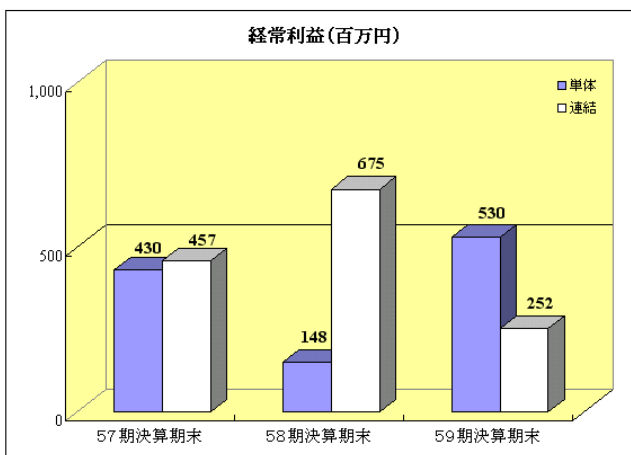
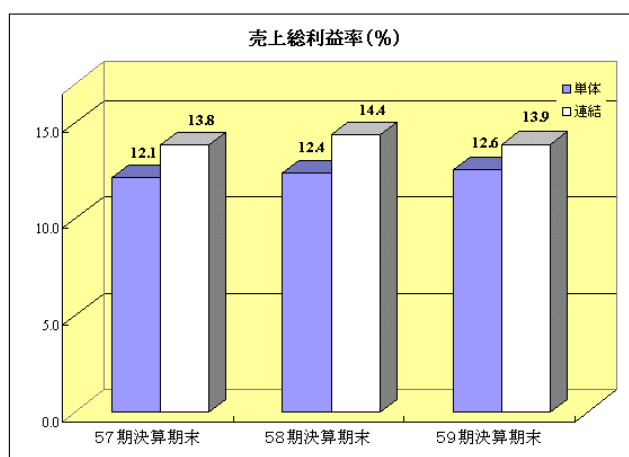
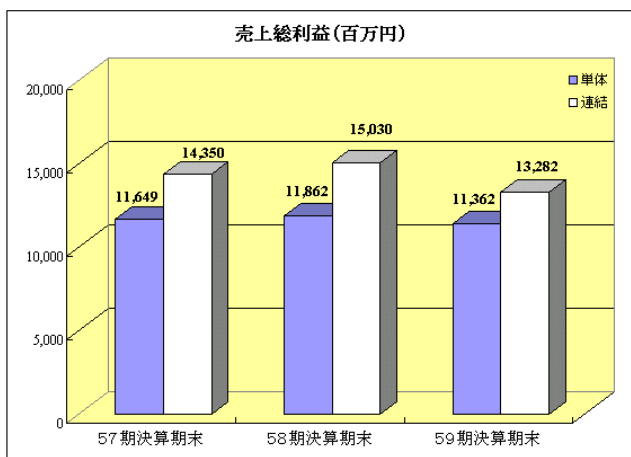
中央物産グループは、これまで築き上げた長年の信用と資産を有効に活用し、事業の多角化と、各事業間の相乗効果により、時代の変化にも柔軟に対応し、永続的な事業価値の向上を可能にする企業グループを目指しております。

2. 利益配分に関する基本方針

当社は、株主の皆様に対する利益還元を経営の最重要施策として位置付け、常に経営基盤の強化及び将来の事業展開に備えるための内部留保につとめ、業績に応じた利益還元を安定的かつ継続的に行うことを基本方針としております。

3. 目標とする経営方針

当社は安定的な収益力を確保すべく「売上総利益」及び「経常利益」の利益率向上を重視してまいります。



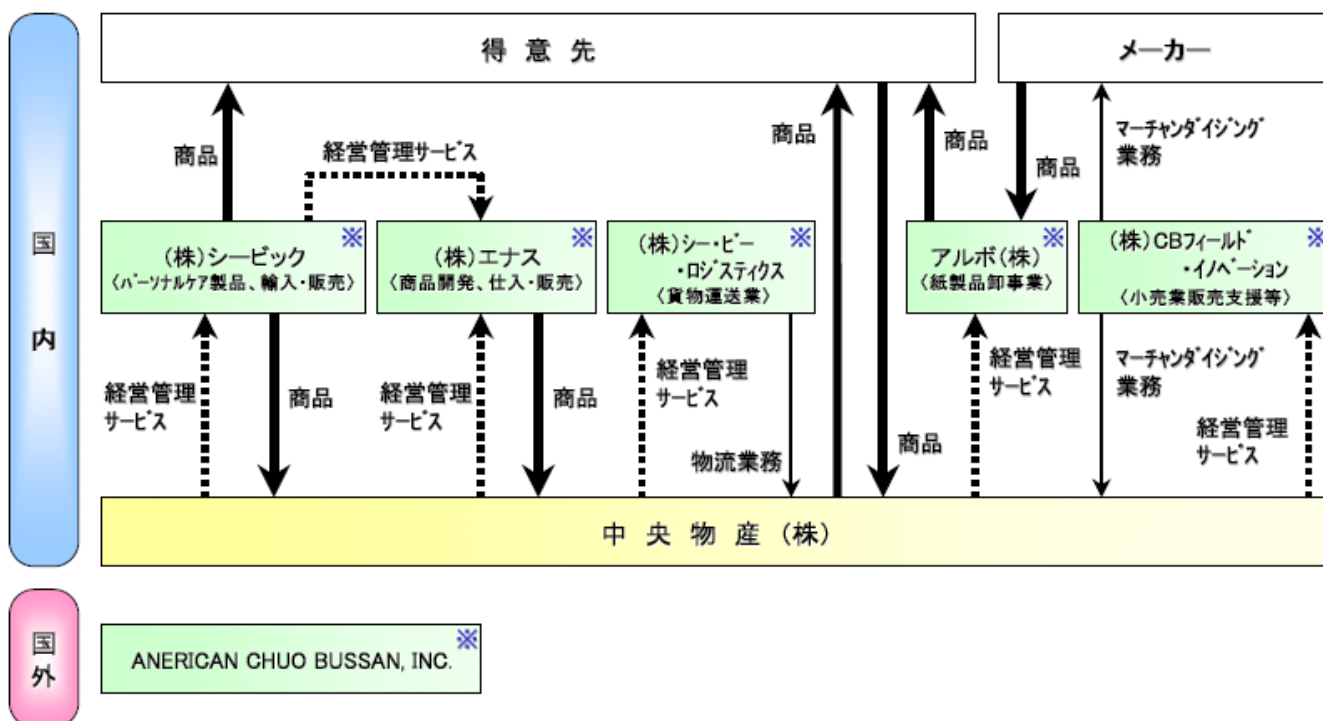
4. 主要な事業内容

当社企業集団は、当社子会社5社より構成されており、主に化粧品・日用雑貨などお客様に価値ある商品とサービスを提供し、ヘルス&ビューティーの分野において消費者に快適な生活を営んでいただくための、お手伝いをすることを使命に事業活動を展開しております。

当社は、化粧品・日用雑貨・医療衛生用品などの生活関連用品を、主に国内のメーカーから仕入れて、首都圏を中心に関西および東海地区の量販店・百貨店・有力卸店・専門店などへの卸売を業務としている日用雑貨事業です。近年では、北海道・東北・九州エリアの小売業への卸売業務も増加する傾向にあります。併せてホテル経営も営んでおります。

子会社の株式会社シービックは、国内および海外から商品を輸入・加工して、主に卸売業者に販売するメーカー事業を展開しています。株式会社エナスは、中央物産の専売品としてニッチ分野の商品を輸入、開発し、中央物産のマーチャンダイジングにおける高付加価値化に貢献することを目指しております。また、株式会社CBフィールド・イノベーションは、小売店の店頭を活性化させるフィールドマーチャンダイジング請負事業を展開しております。株式会社シー・ビー・ロジスティクスは、倉庫内業務および配送業務を一括して請け負う物流受託事業を展開しております。その他、AMERICAN CHUO BUSSAN, INC. は、米国でのホテル投資事業を展開しております。

< 中央物産グループ事業系統図 >



※は連結子会社であります。

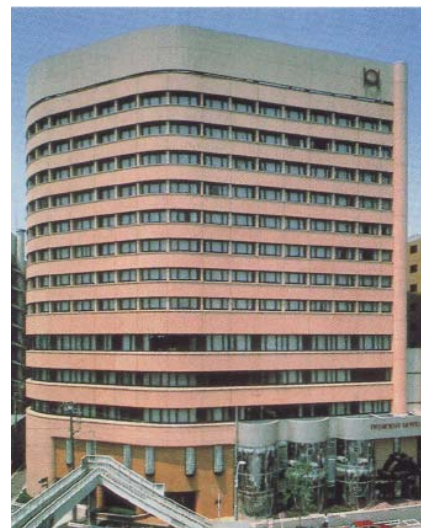
注. AMERICAN CHUO BUSSAN, INC. は、2007年8月31日(予定)をもちまして、解散・清算させていただきますこととなりました。

<ホテル事業のご紹介>

THE PRESIDENT HOTEL

ホテルプレシデント 青山

青山で25年の歴史を持つホテルプレシデント青山。
その中で、2つの宴会場と1つの個室は、近隣の外資系企業を
始めとするセミナーから、食事を伴った宴会等で高稼働率を
維持しております。また、レストラン“オルト”じゃ有機野
菜を使用したビオワインにこだわった結果、オーガニックレ
스토랑としての認知度が高くなり、幅広い年齢層のお客様
で賑わっております。



レストラン

New Organic Dining
orto TEL.03 (3470) 8015

Café & Bar
arietta TEL.03 (3470) 8015

旬鮮炭火焼
丸家 TEL.03 (3470) 2255



◆ ルーム概要 ◆

チェックイン	3:00PM
チェックアウト	11:00AM
ルーム数	210室
シングル	153室
ダブル	22室
ツイン	33室
スイート	2室

◆ 宴会場 ◆

アリアホール (170m²)、ルネッタサロン (126m²)、
クレータールーム (37m²16席)。16名様～120名様
の各種パーティー、セミナー、展示会、ご法要など
幅広くご利用いただけます。

(連絡先)

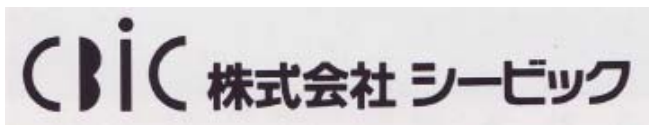
〒107-8545
東京都港区南青山2-2-3
TEL 03 (3497) 0111
FAX 03 (3401) 4816
ホームページ <http://www.president-hotel.co.jp/>

ホテルプレシデント青山は、同所在の土地・建物の売却に伴い、2007年10月31日(予定)をもちまして、
廃業・閉鎖させていただくこととなりました。

25年の長きにわたるご愛顧を賜り、誠にありがとうございました。ここに厚く御礼申し上げます。

なお、同日までは引き続き営業させていただいておりますので、何卒、ホテルプレシデント青山を最後の日まで
ご指名・ご利用いただきますようお願い申し上げます。

<株式会社シービックのご紹介>



(業容)

インターナショナルなパーソナルケア製品の製造、
輸入、商品企画および販売を営んでおります。

(所在地)

〒107-8545

東京都港区南青山2-5-17

TEL 03 (5414) 0777

FAX 03 (5414) 2861

ホームページ <http://www.cbic.ne.jp/>



(沿革)

中央物産株式会社のメーカー部門の中央ホームプロダクツ事業部と、子会社（合併会社）メイベリン株式会社を合併し、平成3年10月16日に中央物産株式会社100%出資のメーカー部門の子会社として設立し、平成4年1月1日より営業を開始いたしました。

(主要な販売ブランド)



5. 対処すべき課題

当社グループは、以下の事項に積極的に取り組み、企業としての社会的責任を果たしつつ、株主価値を高める高収益体質への改善に努めてまいります。

① キャッシュフロー経営への変革

青山に保有していた本社不動産（土地建物）の売却を計画し、オフバランス化による『キャッシュフロー経営』への変革を推進いたします。今後、当社はこの投資余力を背景に、財務体質の改善、競争力を誇る中間流通機能の実現、または、規模拡大の為のM&Aを実行するなどの企業価値を高める経営活動、つまり、「コア事業（中間流通業）」にあらゆる資源を集中投下して、株主価値を最大化させるための経営を推進してまいります。

② 効率的経営体制の構築による収益性の向上

地域ごとに「営業、受注・発注と物流」の一括マネージメントを可能にする支社体制を導入します。地域ごとのお得意先様のニーズを的確に把握し、最適な品揃えの提供、在庫回転日数の改善、物流機能におけるハイクオリティとローコストオペレーションなどを同時に実現し、効率的経営体制の構築により収益性を向上いたします。

【伊勢原ロジスティクスセンター】



③ 地域対応機能の強化

平成18年12月に発表いたしました、アケボノ物産株式会社の事業継承により、高い信頼と歴史を誇る同社が事業展開してきました関西地区事業に、当社の関西地区事業を合体させ、併せて、首都圏で培ってきたノウハウを注入することにより、「地域特性に対応した」中間流通機能の更なる強化を実現し、「東名阪」市場における中間流通業としての確固たる地位を築き上げてまいります。併せて、両社の重複機能の統合などにより、一層のローコスト体制に改善してまいります。

④ マーチャンダイジング機能の強化

平成18年12月に発表いたしました、首都圏有力紙製品卸であるアルボ株式会社を本年4月より傘下に加えることにより、「紙製品カテゴリー」の強化を推進いたします。当社が提唱してまいりました、「カテゴリーコントラクター」として、「化粧品カテゴリー」「日用雑貨カテゴリー」「医療衛生用品カテゴリー」に加えて、「紙製品カテゴリー」の品揃えの拡充を実現し、小売業様との取り組み強化を推進してまいります。さらに将来的には、他業種のカテゴリーも視野に入れ、積極的な拡充を図っていく考えであります。

⑤ カテゴリーマネージメント機能の強化

「カテゴリーコントラクター」機能のさらなる強化のために、昨年より全営業社員のパソコンに搭載した“営業の提案力をサポートする営業支援モバイルシステム”であるC-CAP (Chuo-bussan Category Analysis Program) を活用した、「カテゴリーマネージメント提案能力」をより強化する為に、「カテゴリー教育セミナー」を定期的に行い、より専門性を持つ「カテゴリーマネージメント能力」の全社平準化を実現してまいります。併せて、今期より導入いたしました「TV会議システム」をフル活用することにより、これらの提案活動の「成功事例」を瞬時に具体的に営業社員全員に伝達し、小売業様のお役に立てる情報共有を進めることで、お得意先様の収益向上に貢献する営業力の強化に努めてまいります。

【MD（マーチャンダイジング）スタジアム】



MDスタジアムは、弊社が掲げる“新中間流通業「カテゴリー・コントラクター」”提唱の一環として、得意先小売店様に貢献できるマーチャンダイジング機能を体験していただく場所です。

『鮮度・意外性・期待感』をコンセプトに、実際に商品を手に取ってもらい『新しい切り口』『旬』を体感してもらうと同時に、「C-CAP」システムをもとにしたマーチャンダイジング提案と得意先小売店様との取り組みの場として有効的に活用されております。



インポート提案、カテゴリー提案、売れ筋予測提案、生活スタイル提案、什器カテゴリー提案、一押し商品提案、MAYBE提案、外商・ギフト提案、CBC機能説明の9個のブースでマーチャンダイジングを提案します。

6. 2007年3月期決算財務諸表

①貸借対照表（連結）-1

（単位：千円）

区 分	前々連結会計年度 （平成17年3月31日）		前連結会計年度 （平成18年3月31日）		当連結会計年度 （平成19年3月31日）	
（資産の部）						
I 流動資産						
1 現金及び預金		687,836		370,009		834,066
2 受取手形及び売掛金		10,454,277		11,469,574		10,922,451
3 たな卸資産		5,774,476		6,034,103		5,581,725
4 繰延税金資産		234,373		277,637		170,521
5 未収入金		2,314,520		1,935,413		1,663,837
6 その他		827,649		1,593,277		817,526
7 貸倒引当金		△ 35,829		△ 43,460		△ 43,083
流動資産合計		20,257,304		21,636,556		19,947,047
II 固定資産						
1 有形固定資産						
（1）建物及び構築物	10,065,019		11,637,854		11,701,222	
減価償却累計額	5,397,530		5,654,578		5,923,722	
減損損失累計額	56,473	5,264,157	56,473	5,926,802	56,473	5,721,026
（2）土地		4,991,822		4,360,496		4,360,495
（3）その他	519,059		590,391		600,991	
減価償却累計額	404,507	114,552	448,481	141,909	493,163	107,824
有形固定資産合計		10,370,533		10,429,206		10,189,349
2 無形固定資産						
3 投資その他の資産						
（1）投資有価証券		2,118,173		2,460,612		2,162,471
（2）繰延税金資産		3,033		42,152		33,482
（3）その他		2,112,466		1,718,441		1,907,515
（4）貸倒引当金		△ 160,109		△ 6,262		△ 60,961
投資その他資産合計		4,073,563		4,214,943		4,042,508
固定資産合計		14,585,272		14,772,012		14,345,316
III 繰延資産						
1 社債発行費						
		-		-		18,760
繰延資産合計		-		-		18,760
資産合計		34,842,577		36,408,569		34,311,123
（負債の部）						
I 流動負債						
1 支払手形及び買掛金		10,323,587		9,944,440		8,869,162
2 短期借入金		5,420,023		8,103,537		9,500,000
3 一年以内償還予定の社債		60,000		1,010,000		60,000
4 一年以内返済予定の長期借入金		1,449,417		2,185,264		2,029,000
5 未払法人税等		119,024		117,728		92,929
6 未払事業所税		26,822		10,500		9,000
7 賞与引当金		348,344		331,439		282,434
8 返品調整引当金		33,309		32,200		43,400
9 繰延税金負債		-		-		29
10 その他		1,747,404		1,743,759		1,821,856
流動負債合計		19,527,933		23,478,870		22,707,812
II 固定負債						
1 社債						
		1,070,000		60,000		950,000
2 長期借入金						
		5,288,461		4,064,200		2,028,700
3 繰延税金負債						
		336,265		216,860		136,355
4 退職給付引当金						
		-		29,335		36,258
5 役員退職慰労引当金						
		381,750		416,150		441,400
6 その他						
		279,307		271,146		267,304
固定負債合計		7,355,785		5,057,693		3,860,019
負債合計		26,883,718		28,536,563		26,567,831

①貸借対照表（連結）-2

（単位：千円）

区 分	前々連結会計年度 （平成17年3月31日）		前連結会計年度 （平成18年3月31日）		当連結会計年度 （平成19年3月31日）	
（資本の部）						
I 資本金		1,608,227		1,608,227		-
II 資本剰余金		1,321,144		1,321,144		-
III 利益剰余金		4,552,163		4,208,414		-
IV その他有価証券評価差額金		518,611		760,766		-
V 為替換算調整勘定		△ 33,715		△ 17,209		-
VI 自己株式		△ 7,573		△ 9,337		-
資本合計		7,958,857		7,872,006		-
負債・資本合計		34,842,575		36,408,569		-
（純資産の部）						
I 株主資本						
1 資本金		-		-		1,608,227
2 資本剰余金		-		-		1,321,144
3 利益剰余金		-		-		4,287,282
4 自己株式		-		-		△ 13,097
株主資本合計		-		-		7,203,557
II 評価・換算差額等						
1 その他有価証券評価差額金		-		-		552,700
2 繰延ヘッジ損益		-		-		2,069
3 為替換算調整勘定		-		-		△ 15,034
評価・換算差額等合計		-		-		539,734
純資産合計		-		-		7,743,291
負債純資産合計		-		-		34,311,123

②損益計算書（連結）

（単位：千円）

区 分	前々連結会計年度 （自 平成16年4月1日 至 平成17年3月31日）		前連結会計年度 （自 平成17年4月1日 至 平成18年3月31日）		当連結会計年度 （自 平成18年4月1日 至 平成19年3月31日）	
I 売上高		103,633,578		104,691,704		95,719,052
II 売上原価		89,291,014		89,662,831		82,425,953
売上総利益		14,342,563		15,028,872		13,293,099
返品調整引当金戻入額		41,000		33,309		32,200
返品調整引当金繰入額		33,309		32,200		43,400
差引売上総利益		14,350,254		15,029,981		13,281,898
III 販売費及び一般管理費		14,055,154		14,546,016		13,328,157
営業利益		295,101		483,965		△ 46,259
IV 営業外収益						
1 受取利息	19,140		21,465		29,066	
2 受取配当金	24,000		25,377		24,212	
3 仕入割引	439,781		506,091		444,466	
4 為替差益	81,341		11,863		5,072	
5 貸貸収入	-		-		140,770	
6 その他の営業外収益	66,143	630,407	149,389	714,188	60,753	704,342
V 営業外費用						
1 支払利息	280,032		316,991		275,910	
2 売上割引	142,086		162,731		116,572	
3 その他の営業外費用	46,209	468,327	43,795	523,518	13,665	406,147
経常利益		457,181		674,635		251,935
VI 特別利益						
1 固定資産売却益	26,205		51,238		75	
2 投資有価証券売却益	170		370,062		5,548	
3 貸倒引当金戻入益	62,759		16,994		-	
4 特別契約報酬金	47,619		47,619		350,000	
5 その他の特別利益	-	136,755	29,049	514,963	244	355,867
VII 特別損失						
1 固定資産除却損	46,104		27,271		-	
2 固定資産売却損	40,782		1,161		-	
3 特別退職金	-		16,572		20,521	
4 事業再構築費用	-		263,623		19,779	
5 投資有価証券評価損	-		42,272		1,752	
7 商品廃棄損	94,782		21,068		18,058	
8 過年度売上値引	134,493		46,405		-	
9 過年度仕入割戻修正損	-		372,165		-	
10 減損損失	-		697,795		-	
11 リース解約損	-		45,822		-	
12 貸倒引当金繰入額	-		-		41,300	
13 その他の特別損失	30,162	346,327	13,286	1,547,444	16,347	117,760
税金等調整前当期純利益(△は純損失)		247,609		△ 357,845		490,043
法人税、住民税及び事業税	177,025		219,866		107,060	
法人税等調整額	△ 40,624	136,402	△ 341,319	△ 121,452	175,494	282,555
当期純利益(△は純損失)		111,207		△ 236,392		207,487

③株主資本等変動計算書（連結）

<自 平成18年4月1日 至 平成19年3月31日 >

（単位：千円）

	株 主 資 本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
平成18年3月31日 残高	1,608,227	1,321,144	4,208,414	△ 9,337	7,128,448
連結会計年度中の変動額					
剰余金の配当（注）			△ 98,220		△ 98,220
役員賞与（注）			△ 30,400		△ 30,400
当期純利益			207,487		207,487
自己株式の取得				△ 3,759	△ 3,759
株主資本以外の項目の連結 会計年度中の変動額(純額)					
連結会計年度中の変動額合計	-	-	78,867	△ 3,759	75,108
平成19年3月31日 残高	1,608,227	1,321,144	4,287,282	△ 13,095	7,203,557

	評 価 ・ 換 算 差 額 等				純資産合計
	その他有価証券 評価差額金	繰延ヘッジ損益	為替換算 調整勘定	評価・換算 差額合計	
平成18年3月31日 残高	760,766	-	△ 17,209	743,556	7,872,006
連結会計年度中の変動額					
剰余金の配当（注）					△ 98,220
役員賞与（注）					△ 30,400
当期純利益					207,487
自己株式の取得					△ 3,759
株主資本以外の項目の連結 会計年度中の変動額(純額)	△ 208,066	2,069	2,175	△ 203,821	△ 203,821
連結会計年度中の変動額合計	△ 208,066	2,069	2,175	△ 203,821	△ 128,712
平成19年3月31日 残高	552,700	2,069	△ 15,034	539,734	7,743,291

（注）平成18年6月の定時株主総会における利益処分項目であります。

④貸借対照表（単体）-1

（単位：千円）

区 分	前々事業年度 （平成17年3月31日）		前事業年度 （平成18年3月31日）		当事業年度 （平成19年3月31日）	
（資産の部）						
I 流動資産						
1 現金及び預金		315,838		145,118		509,857
2 受取手形		853,980		923,581		933,413
3 売掛金		7,835,991		8,638,498		9,357,196
4 商品		5,077,051		5,358,934		5,055,203
5 前渡金		300,867		1,049,560		491,808
6 前払費用		145,210		122,688		122,089
7 繰延税金資産		142,790		125,940		130,837
8 未収入金		2,326,127		2,107,330		1,653,421
9 未取還付消費税等		-		81,690		-
10 短期貸付金		551,696		446,696		639,696
11 その他		181,189		183,893		176,547
12 貸倒引当金		△ 38,219		△ 50,451		△ 45,737
流動資産合計		17,692,524		19,133,480		19,024,334
II 固定資産						
1 有形固定資産						
（1）建物	10,504,040		11,476,617		11,539,284	
減価償却累計額	5,282,683		5,535,501		5,799,158	
減損損失累計額	-	5,221,357	56,473	5,884,642	56,473	5,683,652
（2）構築物	106,720		108,939		109,640	
減価償却累計額	84,761	21,959	85,440	23,498	87,894	21,745
（3）機械及び装置	60,123		60,123		60,374	
減価償却累計額	51,832	8,290	53,245	6,877	54,426	5,947
（4）車両運搬具	9,244		9,244		9,244	
減価償却累計額	8,344	900	8,582	663	8,716	527
（5）器具及び備品	332,289		411,522		416,793	
減価償却累計額	250,838	81,450	288,976	122,546	327,668	89,125
（6）土地		4,991,822		4,360,495		4,360,495
有形固定資産合計		10,325,781		10,398,722		10,161,494
2 無形固定資産						
（1）借地権		275		275		-
（2）ソフトウェア		82,415		68,979		60,619
（3）その他		41,949		40,955		40,108
無形固定資産合計		124,640		110,210		100,727
3 投資その他の資産						
（1）投資有価証券		2,064,996		2,401,232		2,099,507
（2）関係会社株式		330,086		340,086		340,086
（3）従業員長期貸付金		12,152		10,456		8,760
（4）破産更生債権等		153,780		5,548		10,761
（5）長期前払費用		6,810		10,569		6,922
（6）繰延税金資産		-		-		63,710
（7）投資不動産	118,433		92,883		92,883	
減価償却累計額	57,333	61,099	52,438	40,444	53,521	39,361
（8）役員生命保険払込金		258,359		243,386		257,980
（9）長期差入保証金		724,877		768,097		766,748
（10）敷金等		351,954		300,478		299,497
（11）前払年金資産		129,018		97,851		113,851
（12）その他		270,785		100,310		312,042
（13）貸倒引当金		△ 153,780		△ 5,548		△ 60,961
投資その他資産合計		4,210,140		4,312,912		4,258,269
固定資産合計		14,660,561		14,821,845		14,520,491
III 繰延資産						
1 社債発行費		-		-		18,760
繰延資産合計		-		-		18,760
資産合計		32,353,086		33,955,326		33,563,586

④貸借対照表（単体）-2

（単位：千円）

区 分	前々事業年度 （平成17年3月31日）		前事業年度 （平成18年3月31日）		当事業年度 （平成19年3月31日）	
（負債の部）						
I 流動負債						
1 支払手形		1,526,903		1,992,132		1,988,274
2 買掛金		7,303,107		6,707,218		6,883,106
3 短期借入金		4,870,023		7,853,537		9,250,000
4 一年以内償還予定の社債		60,000		1,010,000		60,000
5 一年以内返済予定の 長期借入金		1,449,417		2,185,264		2,029,000
6 未払金		542,004		563,383		554,881
7 未払費用		487,840		527,062		540,821
8 未払法人税等		104,825		3,453		62,289
9 未払事業所税		14,000		10,500		9,000
10 未払消費税等		41,506		-		156,604
11 前受金		34,262		26,750		32,335
12 預り金		494,205		441,564		560,756
13 賞与引当金		215,828		210,474		187,249
14 返品調整引当金		18,309		19,200		18,400
流動負債合計		17,162,236		21,550,541		22,332,718
II 固定負債						
1 社債		1,070,000		60,000		950,000
2 長期借入金		5,288,461		4,064,200		2,028,700
3 繰延税金負債		120,112		54,030		-
4 子会社投資損失引当金		473,555		435,787		487,728
5 役員退職慰労引当金		363,300		394,950		416,500
6 預り保証金		279,308		271,146		267,304
固定負債合計		7,594,738		5,280,113		4,150,233
負債合計		24,756,974		26,830,654		26,482,951
（資本の部）						
I 資本金						
II 資本剰余金						
1 資本準備金		1,321,144		1,321,144		-
資本剰余金合計		1,321,144		1,321,144		-
III 利益剰余金						
1 利益準備金		212,875		212,875		-
2 任意積立金						
(1) 土地建物圧縮積立金	534,389		485,870		-	-
(2) 別途積立金	2,525,000	3,059,389	2,525,000	3,010,870	-	-
3 当期末処分利益		880,368		219,056		-
利益剰余金合計		4,152,633		3,442,802		-
IV その他有価証券評価差額金		521,679		761,833		-
V 自己株式						
資本合計		7,596,111		7,124,670		-
負債・資本合計		32,353,086		33,955,326		-

④貸借対照表（単体）-3

（単位：千円）

区 分	前々事業年度 （平成17年3月31日）		前事業年度 （平成18年3月31日）		当事業年度 （平成19年3月31日）	
（純資産の部）						
I 株主資本						
1 資本金		-		-		1,608,227
2 資本剰余金						
(1) 資本準備金	-		-		1,321,144	
資本剰余金合計		-		-		1,321,144
3 利益剰余金						
(1) 利益準備金	-		-		212,875	
(2) その他利益剰余金						
土地建物圧縮積立金	-		-		485,870	
別途積立金	-		-		2,525,000	
繰越利益剰余金	-		-		385,475	
利益剰余金合計		-		-		3,609,220
4 自己株式		-		-		△ 13,097
株主資本合計		-		-		6,525,495
II 評価・換算差額等						
1 その他有価証券評価差額金		-		-		553,069
2 繰延ヘッジ損益		-		-		2,069
評価・換算差額等合計		-		-		555,138
純資産合計		-		-		7,080,634
負債純資産合計		-		-		33,563,586

⑤損益計算書（単体）

（単位：千円）

区 分	前々事業年度 （自 平成16年4月1日 至 平成17年3月31日）		前事業年度 （自 平成17年4月1日 至 平成18年3月31日）		当事業年度 （自 平成18年4月1日 至 平成19年3月31日）	
I 売上高						
1 商品売上高	94,945,802		94,634,544		89,253,529	
2 ホテル事業売上高	860,965		961,916		1,031,954	
3 収入手数料	149,901	95,956,669	156,002	95,752,463	131,558	90,417,043
II 売上原価						
1 商品売上原価						
(1) 商品期首たな卸高	4,567,621		5,075,669		5,357,385	
(2) 当期商品仕入高	84,542,252		83,883,072		78,454,607	
合計	89,109,873		88,958,741		83,811,993	
(3) 商品期末たな卸高	5,075,669		5,357,385		5,053,102	
差引	84,034,204		83,601,356		78,758,891	
2 ホテル事業売上原価	270,941	84,305,145	288,587	83,889,943	296,897	79,055,789
売上総利益		11,651,524		11,862,520		11,361,254
返品調整引当金戻入額		16,000		18,309		19,200
返品調整引当金繰入額		18,309		19,200		18,400
差引売上総利益		11,649,215		11,861,629		11,362,054
III 販売費及び一般管理費		11,389,694		11,992,754		11,252,091
営業利益(△は営業損失)		259,520		△ 131,125		109,963
IV 営業外収益						
1 受取利息	20,554		22,004		28,701	
2 受取配当金	71,971		113,344		184,191	
3 仕入割引	439,781		506,091		444,466	
4 賃貸収入	-		-		140,770	
5 その他	60,736	593,044	94,756	736,197	13,116	811,247
V 営業外費用						
1 支払利息	267,907		306,745		266,790	
2 社債利息	9,773		9,420		11,847	
3 社債発行費償却	1,922		-		3,662	
4 売上割引	105,915		113,620		99,831	
5 その他	36,986	422,505	26,876	456,663	9,445	391,577
経常利益		430,059		148,408		529,632
VI 特別利益						
1 固定資産売却益	26,205		49,881		75	
2 投資有価証券売却益	170		370,062		5,548	
3 貸倒引当金戻入益	32,136		13,752		-	
4 子会社投資損失引当金戻入益	-		37,768		-	
5 その他の特別利益	-	58,513	29,049	500,513	-	5,623
VII 特別損失						
1 投資有価証券評価損	-		42,272		1,752	
2 固定資産除却損	45,521		27,271		-	
3 固定資産売却損	40,782		1,161		-	
4 事業再構築費用	2,788		328,835		19,536	
5 子会社投資損失引当金繰入額	168,196		-		51,941	
6 特別退職金	-		4,391		13,092	
7 過年度売上値引	53,263		46,405		-	
8 過年度仕入割戻修正損	-		372,165		-	
9 リース解約損	-		45,822		-	
10 減損損失	-		697,795		-	
11 貸倒引当金繰入額	-		-		41,300	
12 その他の特別損失	27,450	338,003	13,286	1,579,407	2,601	130,223
税金前当期純利益(△は純損失)		150,569		△ 930,485		405,032
法人税、住民税及び事業税	154,762		△ 106,212		122,340	
法人税等調整額	△ 134,996	19,766	△ 212,698	△ 318,910	18,053	140,393
当期純利益(△は純損失)		130,802		△ 611,575		264,638
前期繰越利益		749,565		830,631		-
当期未処分利益		880,368		219,056		-

⑥株主資本等変動計算書（単体）

<自 平成18年4月1日 至 平成19年3月31日>

（単位：千円）

	株 主 資 本									
	資 本 金	資本剰余金		利益剰余金				自己株式	株主資本 合 計	
		資本準備金	資本剰余金 合 計	利益準備金	その他利益剰余金					利益剰余金 合 計
					土地建物 圧縮積立金	別途積立金	繰越利益 剰余金			
平成18年3月31日 残高	1,608,227	1,321,144	1,321,144	212,875	485,870	2,525,000	219,056	3,442,802	△ 9,337	6,362,836
連結会計年度中の変動額										-
剰余金の配当（注）							△ 98,220	△ 98,220		△ 98,220
役員賞与（注）							264,638	264,638		264,638
当期純利益										-
自己株式の取得									△ 3,759	△ 3,759
株主資本以外の項目の連結 会計年度中の変動額(純額)										-
連結会計年度中の変動額合計	-	-	-	-	-	-	166,418	166,418	△ 3,759	162,659
平成19年3月31日 残高	1,608,227	1,321,144	1,321,144	212,875	485,870	2,525,000	385,475	3,609,220	△ 13,097	6,525,495

	評 価 ・ 換 算 差 額 等			純資産合計
	その他有価証券 評価差額金	繰延ヘッジ損益	評価・換算 差額合計	
平成18年3月31日 残高	761,833		761,833	7,124,669
連結会計年度中の変動額			-	-
剰余金の配当（注）			-	△ 98,220
役員賞与（注）			-	264,638
当期純利益			-	-
自己株式の取得			-	△ 3,759
株主資本以外の項目の連結 会計年度中の変動額(純額)	△ 208,764	2,069	△ 206,695	△ 206,695
連結会計年度中の変動額合計	△ 208,764	2,069	△ 206,695	△ 44,036
平成19年3月31日 残高	553,069	2,069	555,138	7,080,634

（注）平成18年6月の定時株主総会における利益処分項目であります。